
2005年度 社会経済史学会 第74回全国大会

2005年4月30日(土) 5月1日(日) 一橋大学

本学会第74回全国大会が、一橋大学を主催校として、2005年(平成17年)4月30日(土)、5月1日(日)の両日開催されることになりましたので、ここにご案内申し上げます。会員各位におかれましては、ご多忙中とは存じますが、本学会のいっそうの発展のため、是非ともご出席を賜りますようお願い申し上げます。

社会経済史学会
第74回全国大会実行委員会
事務局
〒186-8601東京都国立市中2-1
一橋大学大学院経済学研究科
江夏由樹研究室 気付

お 願 い

1. 同封の葉書で、**3月20日**までに、出欠のお返事をお寄せ下さい。

2. 例年どおり、大会参加諸経費の支払いは前納制をとらせていただきます。

同封の郵便振替払込書(加入者名:社会経済史学会第74回全国大会実行委員会、口座番号:00100-1-759942)による前納にご協力下さいますようお願い申し上げます。振替払込書の該当項目をチェックし、金額欄に合計金額をご記入の上、**3月31日**までにご送金下さい。

なお、領収証は大会当日受付にてお渡しいたします。

参加諸経費は次の通りです。

大会参加費..... 500円
報告要旨集代..... 3,500円
懇親会費..... 4,000円
弁当代..... 1,000円(4月30日、5月1日それぞれ)

両日とも、申し込み人数分の弁当を準備いたします。両日とも学内の食堂は営業しておりませんのでご了承下さい。

3. 大会参加諸経費を前納され、その後都合により大会に出席できなくなった方は、大会開催10日前までにその旨文書で主催校にお申し出下さい。

4. 報告要旨集は、4月初旬にお送りする予定です。

社会経済史学会 第74回全国大会 プログラム

期日：2005年4月30日(土) 5月1日(日)

会場：一橋大学(国立東キャンパス)

大会次第

4月30日(土)	8:00	受付開始(マーキュリータワー1階ロビー)
	9:00 ~ 12:15	自由論題報告 ~ (マーキュリータワー)
	12:15 ~ 13:15	昼休み
	13:15 ~ 15:40	自由論題報告 ~ (マーキュリータワー)
	15:50 ~ 17:00	特別講演(東2号館2201教室) <i>Choice and Habit in the Past</i> Patricia Hudson (Cardiff University)
	17:30 ~ 18:20	会員総会(東2号館2201教室)
	18:30 ~ 20:00	会員懇親会(生協東プラザ)
5月1日(日)	8:30	受付開始(マーキュリータワー1階ロビー)
	9:30 ~ 12:00	パネル・ディスカッション(マーキュリータワー)
	12:00 ~ 13:00	昼休み
	13:00 ~ 17:00	共通論題報告(東2号館2201教室)

第1会場

マーキュリータワー1階 3101教室

9:00 ~ 9:45 (報告なし)

9:50 ~ 10:35 18世紀南アジアにおけるオランダとイギリスの角逐
コロマンデル・ベンガルでの銅貿易を中心にして
報告者 島田 竜登(ライデン大学大学院)
司会者 川勝 平太(国際日本文化研究センター)

10:40 ~ 11:25 19世紀末における粗糖流通と日本市場
報告者 大澤 篤(東京大学大学院)
司会者 杉山 伸也(慶應義塾大学)

11:30 ~ 12:15 清末における漕運制度の解消過程をめぐって
流通環境の変容と国家的物流システムの終焉
報告者 千葉 正史(明治学院大学非常勤)
司会者 岸本 美緒(東京大学)

(昼休み)

13:15 ~ 14:00 清末民初揚子江中上流域における棉花流通
報告者 瀬戸林 政孝(慶應義塾大学大学院)
司会者 岸本 美緒(東京大学)

14:05 ~ 14:50 在華紡の組織能力
戦間期の内外綿会社を中心として
報告者 桑原 哲也(神戸大学)
司会者 久保 亨(信州大学)

14:55 ~ 15:40 トルコ共和国における繊維産業の育成と綿花栽培の技術革新
アダナにおける改良品種の綿花の導入と普及
報告者 比佐 優子(一橋大学大学院)
司会者 坂本 勉(慶應義塾大学)

アフターセッション(全会場共通): マーキュリータワー4階3403室

第2会場

マーキュリータワー1階 3102教室

9:00 ~ 9:45 開港期横浜における中国人商人
報告者 山藤 竜太郎(一橋大学大学院)
司会者 井川 克彦(日本女子大学)

9:50 ~ 10:35 近代東アジアにおける日本人誘拐問題
日・清間の外交交渉史料を中心に
報告者 川原 勝彦(横浜市立大学非常勤)
司会者 古田 和子(慶應義塾大学)

10:40 ~ 11:25 東アジア域内における食糧供給体制と三井物産
報告者 白田 拓郎(東洋大学大学院)
司会者 山本 有造(中部大学)

11:30 ~ 12:15 「満州」石炭市場の形成と在来燃料市場の「再編」
報告者 山本 裕(慶應義塾大学大学院)
司会者 金子 文夫(横浜市立大学)

(昼休み)

13:15 ~ 14:00 植民地期台湾におけるパイナップル缶詰工業の統制
販売統制から工場合同へ
報告者 関沢 俊弘(早稲田大学大学院)
司会者 疋田 康行(立教大学)

14:05 ~ 14:50 台湾拓殖株式会社の島外事業とその「国策性」
報告者 谷ヶ城 秀吉(早稲田大学大学院)
司会者 疋田 康行(立教大学)

14:55 ~ 15:40 戦間期、仏領インドシナにおける邦商の経済活動
対日漆貿易を通しての考察
報告者 湯山 英子(北海道大学大学院)
司会者 籠谷 直人(京都大学)

アフターセッション(全会場共通): マーキュリータワー4階3403室

第3会場

マーキュリータワー1階 3103教室

9:00 ~ 9:45

土地保有・栄養・「農奴」

中世イングランドにおける労働地代の経済学的分析

報告者 勘坂 純市(創価大学)

司会者 坂巻 清(立正大学)

9:50 ~ 10:35

紙幣を作る

イギリス銀行制限法時代(1797-1821)における銀行券の製造、偽造、模造

報告者 新 広記(東京大学大学院)

司会者 安部 悦生(明治大学)

10:40 ~ 11:25

イギリス鉄道の運営形態の変遷に関する一考察

1830年代から1840年代を中心として

報告者 富田 新(学習院大学大学院)

司会者 山田 徹雄(跡見学園女子大学)

11:30 ~ 12:15

立ち現れる巨大娯楽空間と「文化」の制度化

19世紀ロンドン動物園を事例に

報告者 伊東 剛史(東京大学大学院)

司会者 梅津 順一(聖学院大学)

(昼休み)

13:15 ~ 14:00

20世紀初頭のイギリスにおけるドイツ都市政策・都市行政認識

ホースフォールとネトルフォールドを中心として

報告者 馬場 哲(東京大学)

司会者 加来 祥男(九州大学)

14:05 ~ 14:50

イギリス家族手当制度成立過程における「調整」局面

1930年代後半のヴァイオレット・マーカムの活動を中心として

報告者 赤木 誠(一橋大学大学院)

司会者 草光 俊雄(放送大学)

14:55 ~ 15:40

英国ウースター市再建計画の構想と現実 1939年-1960年

報告者 本内 直樹(大阪市立大学大学院)

司会者 安元 稔(駒澤大学)

アフターセッション(全会場共通): マーキュリータワー4階3403室

第4会場

マーキュリータワー1階 3104教室

9:00 ~ 9:45 BBC社企業・技術発展の中の協調と競争報告者 上野 喬(東洋大学)
司会者 黒澤 隆文(京都大学)**9:50 ~ 10:35** ロシア領アメリカの経営とアメリカ商人の交易問題報告者 森永 貴子
司会者 鈴木 健夫(早稲田大学)**10:40 ~ 11:25** ビザンツ金貨の純度と重量

10世紀初頭~11世紀末を中心に

報告者 西村 道也(一橋大学大学院)
司会者 秋元 英一(千葉大学)**11:30 ~ 12:15** 我らが父なる町のこの飾り

19世紀前半のフランクフルトに見る、商業共同体の知的戦略と自然誌研究

報告者 櫻井 文子(東京大学大学院)
司会者 馬場 哲(東京大学)

(昼休み)

13:15 ~ 14:00 19世紀中葉フランス・オート＝アルプ県における急流河川氾濫問題と堤防組合報告者 伊丹 一浩(茨城大学)
司会者 原 輝史(早稲田大学)**14:05 ~ 14:50** イギリス「非公式帝国」アルゼンチンの解体

1940年代初頭保守連合政権による対米経済関係構築の試み

報告者 佐藤 純(八戸工業高等専門学校)
司会者 竹内 幸雄(日本大学)**14:55 ~ 15:40** 英米石炭会議(1947年)とルール管理体制の形成

石炭産業の管理体制構築と炭鉱の所有権問題の位置づけを中心に

報告者 中屋 宏隆(京都大学大学院)
司会者 小島 健(立正大学)

アフターセッション(全会場共通): マーキュリータワー4階3403室

第5会場

マーキュリータワー2階 3201教室

9:00 ~ 9:45 三貨制、銭遣いと銭匁勘定
国際比較の観点から江戸期幣制の特色を再検討する
報告者 鹿野 嘉昭(同志社大学)
司会者 岩橋 勝(松山大学)

9:50 ~ 10:35 村請制の経済理論
開発経済史における意義の検討
報告者 有本 寛(東京大学大学院)
司会者 川口 浩(早稲田大学)

10:40 ~ 11:25 熊本町方諸品値段調帳(天保10年亥5月 - 明治3年午5月)DB化の基礎作業
熊本大学附属図書館寄託永青文庫史料による
報告者 安澤 秀一(国文学研究資料館)
司会者 宮本 又郎(大阪大学)

11:30 ~ 12:15 幕末~明治初期における信州の道路整備
八郡新道建設を中心に
報告者 大神田 久美子(慶應義塾大学大学院)
司会者 中村 尚史(東京大学)

(昼休み)

13:15 ~ 14:00 明治期初頭における郵便事業の基盤
陸上輸送の近代化と技術革新
報告者 山根 伸洋(玉川大学非常勤)
司会者 老川 慶喜(立教大学)

14:05 ~ 14:50 1879年コレラ流行と地域社会
石川県射水郡新湊三日曾根村を事例として
報告者 二谷 智子
司会者 鬼頭 宏(上智大学)

14:55 ~ 15:40 居留地撤廃後の衛生行政と「地域住民」
1902年横浜における腺ペスト流行について
報告者 市川 智生(横浜国立大学大学院)
司会者 鬼頭 宏(上智大学)

アフターセッション(全会場共通): マーキュリータワー4階3403室

第6会場

マーキュリータワー2階 3202教室

9:00 ~ 9:45 近代日本陶磁器業と機械制大工業の成立
 名古屋陶磁器業を事例として
 報告者 宮地 英敏(東京大学)
 司会者 大森 一宏(愛知学泉大学)

9:50 ~ 10:35 明治・大正期の乳児死亡・哺育・女性労働
 報告者 村越 一哲(駿河台大学)
 司会者 荻山 正浩(千葉大学)

10:40 ~ 11:25 日本電力業の企業買収
 戦間期の分析
 報告者 加藤 健太(東京大学大学院)
 司会者 石川 健次郎(同志社大学)

11:30 ~ 12:15 関東大震災後の東京における住宅問題
 報告者 小野 浩(立教大学大学院)
 司会者 山口 由等(愛媛大学)

(昼休み)

13:15 ~ 14:00 戦前日本における金融システムの進化 機関銀行関係の衰退
 報告者 岡崎 哲二(東京大学)
 澤田 充(一橋大学大学院)
 Ke Wang(東京大学)
 司会者 伊藤 正直(東京大学)

14:05 ~ 14:50 銀行のポートフォリオ選択の効率性に関する一考察
 戦前期日本における普通銀行の資産運用を事例として
 報告者 南條 隆(日本銀行)
 粕谷 誠(東京大学)
 司会者 佐藤 政則(麗澤大学)

14:55 ~ 15:40 戦間期三井物産の石炭取引
 報告者 長廣 利崇(日本学術振興会特別研究員)
 司会者 荻野 喜弘(九州大学)

アフターセッション(全会場共通): マーキュリータワー4階3403室

第7会場

マーキュリータワー2階 3203教室

9:00 ~ 9:45 軍需会社の実証分析：1944年
 総会運営と**soft budget constraint**説を中心に
 報告者 青地 正史(富山大学)
 司会者 長島 修(立命館大学)

9:50 ~ 10:35 生成期日本のテレビ放送と輸入コンテンツ
 報告者 石川 研(東京大学大学院)
 司会者 長谷川 信(青山学院大学)

10:40 ~ 11:25 零細小売業の経営
 個人商店における高度成長期の販売活動
 報告者 北山 幸子(立命館大学大学院)
 司会者 柳沢 遊(慶應義塾大学)

11:30 ~ 12:15 自動車排ガス規制成立における運輸省の役割
 世界初の全国的な排出ガス規制、「**66年規制**」の考察を中心に
 報告者 板垣 暁(東京大学大学院)
 司会者 渡辺 純子(京都大学)

(昼休み)

13:15 ~ 14:00 経済計画と学校教育
1960年代の高等学校の増員・増設の背景とその理論
 報告者 大場 隆広(東京大学大学院)
 司会者 沢井 実(大阪大学)

14:05 ~ 14:50 精製糖産業の構造転換
1978年「臨時特例法」施行を中心に
 報告者 坂本 安繁(中央大学大学院)
 司会者 武田 晴人(東京大学)

14:55 ~ 15:40 日本石油産業発展のダイナミズム
 報告者 橘川 武郎(東京大学)
 司会者 武田 晴人(東京大学)

アフターセッション(全会場共通): マーキュリータワー4階3403室

4月30日(土) 15:50 ~ 17:00

特別講演

東2号館 2201教室

Choice and Habit in the Past

講演者 Patricia Hudson (Cardiff University)
司会者 斎藤 修(一橋大学)

講演者略歴:

英国カーディフ大学歴史学・考古学部(CSHA)教授。リヴァプール大学を経て、1997年10月より現職。2000年から2004年まで英国の経済史学会の会長を務め、現在も学会誌『経済史評論』書評欄の編集主幹。専門領域はプロト工業化、産業革命、女性史など。主著に、『*The genesis of industrial capital* (1986)』、『*The industrial revolution* (1992)』(邦訳『産業革命』大倉正雄訳)、*History by numbers: An introduction to quantitative approaches* (2000) などがある。

5月1日(日) 9:30 ~ 12:00

パネル・ディスカッション

マーキュリータワー1階 3101教室

日本の近代経済成長と教育

組織者・司会者

尾高 煌之助(法政大学)

1. 制度的工業教育の歴史的役割

明治期の高等工業学校と工業高校を中心に

報告者 橋野 知子(神戸大学)

コメント 廣田 昭幸(東京大学)

小山 静子(京都大学)

2. 20世紀初頭における医師のキャリア・パス分析

報告者 猪飼 周平(佐賀大学)

コメント 西沢 保(一橋大学)

3. 製造業における問題発見・解決型熟練の二極分化傾向とその打開策

報告者 中馬 宏之(一橋大学)

コメント 猪木 武徳(国際日本文化研究センター)

5月1日(日) 9:30 ~ 12:00

パネル・ディスカッション

マーキュリータワー1階 3102教室

感染症・市場・体位の近世・近代日本社会経済史
暦象オーサリングツールと歴史GISを使って

組織者 友部 謙一(慶應義塾大学)
司会者 友部 謙一(慶應義塾大学)
川越 修(同志社大学)

1. 暦象オーサリングツールと歴史GIS(テクニカル・パート)

報告者 友部 謙一(慶應義塾大学)
郭 俊麟(慶應義塾大学)

2. 近代日本の市場統合性と感染症

報告者 齊藤 健太郎(京都産業大学)

3. 近世日本の死因構造 栄養・労働・環境からの接近

報告者 鬼頭 宏(上智大学)

4. 近代日本の疾病構造とその地理的拡散

報告者 鈴木 晃仁(慶應義塾大学)
永島 剛(専修大学)

5. 近代日本における初潮年齢と身長長期趨勢と短期変動

報告者 友部 謙一(慶應義塾大学)
平山 勉(立教大学非常勤)

コメント

川越 修(同志社大学)
飯島 渉(青山学院大学)

5月1日(日) 9:30 ~ 12:00

パネル・ディスカッション

マーキュリータワー1階 3103教室

近世日本の村落社会における市場経済化と共同性の構造
信州上田藩上塩尻村の事例を中心として

組織者 長谷部 弘(東北大学)
司会者 國方 敬司(山形大学)

報告者 長谷部 弘(東北大学)
高橋 基泰(愛媛大学)
山内 太(長野経済短期大学)
Martin N. Morris(千葉大学)

コメント 村山 聡(香川大学)
坂根 嘉弘(広島大学)

5月1日(日) 9:30 ~ 12:00

パネル・ディスカッション

マーキュリータワー1階 3104教室

The Total War System and Japan's Colonies : Media and Convert

組織者 Hideo Kobayashi (早稲田大学)

1. Depiction of the New State Manchuguo

報告者 Annika A. Culver
(Ph.D candidate, University of Chicago)

2. The 1938 Naisen Ittai Campaign and Japanese Assimilation of the Korean people

報告者 Mark Caprio (立教大学)

3. Total War System, Cultural Movement and *Tenko*

報告者 Hideo Kobayashi (早稲田大学)

コメント

Hardd Fuess (上智大学)

5月1日(日) 9:30 ~ 12:00

パネル・ディスカッション

マーキュリータワー2階 3201教室

国際銀行とアジア 1870-1913年

組織者 鈴木 俊夫 (東北大学)
西村 閑也 (法政大学)
司会者 菅原 歩 (東北大学)

問題提起

報告者 鈴木 俊夫 (東北大学)

1. 第一次グローバリゼーションと国際銀行業 1870~1913年

報告者 西村 閑也 (法政大学)

2. 銀本位制から国際金本位制へ

報告者 西村 雄志 (松山大学)

3. 英系国際銀行とアジア

香港上海銀行、チャータード銀行、マーカントイル銀行

報告者 北林 雅志 (札幌学院大学)

コメント

(1) 横浜正金銀行史から

伊藤 正直 (東京大学)

(2) 仏系国際銀行史から

矢後 和彦 (首都大学東京)

(3) 独系国際銀行史から

赤川 元章 (慶應義塾大学)

5月1日(日) 9:30 ~ 12:00

パネル・ディスカッション

マーキュリータワー2階 3202教室

帝国主義的介入の歴史的コンテキスト、理念と利害

組織者 竹内 幸雄(日本大学)

司会者 横井 勝彦(明治大学)

湯沢 威(学習院大学)

1. 近現代イギリス帝国史研究から

報告者 竹内 幸雄(日本大学)

2. 現代イギリス政治外交史研究から

報告者 佐々木 雄太(愛知県立大学)

3. 現代アメリカ防衛産業研究から

報告者 村山 裕三(同志社大学)

4. 現代アメリカ文明論から

報告者 大津留 智恵子(関西大学)

コメント

河合 秀和(学習院大学)

5月1日(日) 9:30 ~ 12:00

パネル・ディスカッション

マーキュリータワー2階 3203教室

近代統計制度の国際比較

ヨーロッパと日本におけるセンサスの成立と展開

組織者・司会者

安元 稔(駒澤大学)

問題提起

報告者 安元 稔(駒澤大学)

1. ドイツ

報告者 桜井 健吾(南山大学)

2. オランダ

報告者 吉田 信(福岡女子大学)

3. スウェーデン

報告者 石原 俊時(東京大学)

4. イギリス

報告者 山本 千映(関西大学)

5. 日本

報告者 佐藤 正広(一橋大学)

総括およびコメント

阪上 孝(中部大学)

共通論題報告

東2号館 2201教室

ヨーロッパのキャッチ・アップ

司会者 草光 俊雄(放送大学)
杉原 薫(大阪大学)

1. 二つのスミスの径路：その東西比較

報告者 斎藤 修(一橋大学)

2. 18世紀ヨーロッパの製造業における模倣と代替

報告者 鈴木 良隆(一橋大学)

3. **Serving Fashion and Shaping Demand:
Asia, Europe and the Cotton Trade, c.1400-1850**

報告者 Beverly Lemire
(University of Alberta)

コメント

川勝 平太(国際日本文化研究センター)
田村 均(埼玉大学)

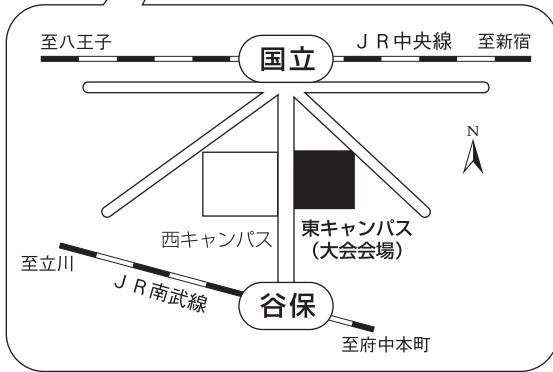
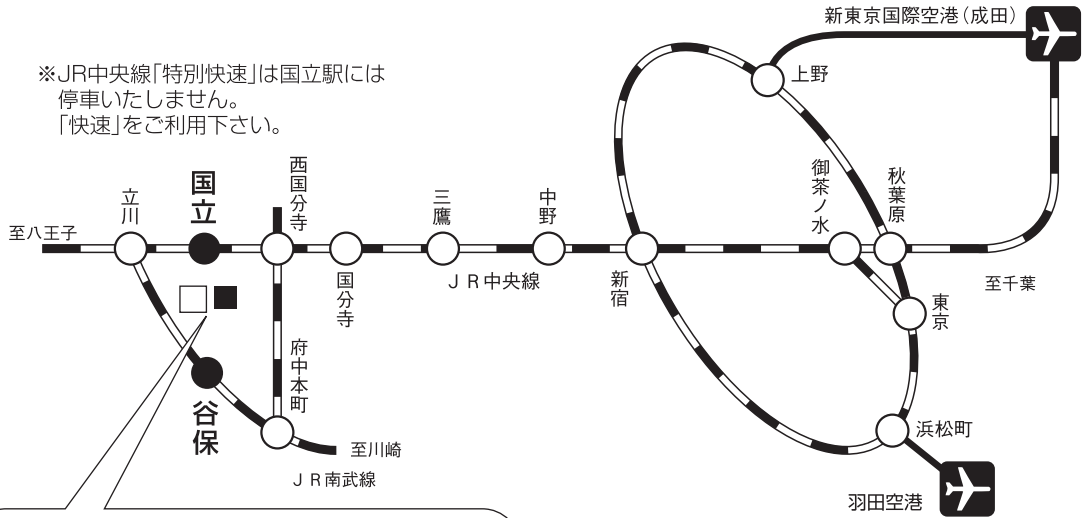
案内とご注意

1. 会場への交通路、各会場等の場所につきましては、当プログラム次頁の案内地図及び大会当日の案内掲示をご覧ください。
2. 会員懇親会を大会第1日目4月30日(土)の18:30より一橋大学生協東プラザにて開催いたします。是非ご参加下さい。
3. 宿泊につきましては、大会事務局では手配いたしません。一橋大学生協が相談に乗らせていただきます。詳しくは別紙資料をご覧ください。
4. 大会事務局への連絡：
郵便 〒186-8601 東京都国立市中2-1
一橋大学大学院経済学研究科 江夏由樹研究室気付
社会経済史学会 第74回全国大会実行委員会事務局

大会会場

一橋大学 国立東キャンパス

※JR中央線「特別快速」は国立駅には停車いたしません。「快速」をご利用下さい。



一橋大学 国立キャンパス

東京都国立市中2丁目1番地

JR中央線 国立駅 南口下車 南へ徒歩約10分

JR南武線 谷保駅 北口下車 北へ徒歩約25分

